

平成29年度
白野江小だより

北九州市立白野江小学校 学校通信

白野江小学校みんなの合言葉

全力！白野江
一生懸命に、真面目に、頑張ることは、カッコいい！！

No.31 平成29年11月 7日(火)

大きな舞台に立つということ

第55回門司区小学校連合音楽会

平成29年10月17日(火)・18日(水)
13:30~16:00 於：門司市民会館

我が白野江小学校3・4年生の出場は、連合音楽会第1日目の10月17日(火)でした。この日、門司区内18校の小学校のうち半分の9校が出場しましたが、9校中2番目という早い出演順でしたので、開会した途端に舞台袖にスタンバイ、そして、緊張が高まる間もなく舞台へ…といった感じでした。

しかし、それが逆によかったのかもしれませんがね。本当に素晴らしい演奏でした。決してひいき目ではなく、本校の子どもたちが、9校の中でも一番伸び伸びと、そして、楽しそうに演奏に取り組んでいたように、私の目には映りました。



【1曲目】 友澤先生の指揮をしっかりと見る、その「目」が大事!
器楽合奏(リコーダー・鉄琴)
『オーラ リー』

【2曲目】 リズムに乗って、その「体」の動きが大事!
器楽合奏(鍵盤ハーモニカ) &
クラッピング(手拍子)
『クラッピングファンタジー第7番』

【3曲目】 思い切り、元気よく、そのときの「笑顔」が大事!
合唱『チャレンジ!』

1階観客席の一番後ろでビデオ撮影をしながら、最も心に強く感じたのは、こんなことでした。

3曲目『チャレンジ!』のいよいよ最後の部分の歌詞

♪ 大空遠く 羽ばたけ 今が今であるうちに …… チャレンジ! ♪
このときみんなの声が、

「ああ、もう最後だ〜」

「ぼくたち、わたしたちの連合音楽会が、もうすぐ終わっちゃうよ〜」

「これで終わりなんて、さびしいよ〜」

「もっと歌っていたいよ〜」

…こんなことを感じながら歌っているように聞こえたのです。名残惜しい気持ちを胸いっぱい抱えながら、全力を出し切ろうとしているような声に聞こえたのです。

感動しましたねえ。ソクとするほどでした。

これは、私の勝手な想像、思い込みだったのでしょか。決してそうではなかったと、今もそう思っています。子どもたち自身にそのような自覚があろうがなかろうが、あのときみんなの歌声の響きは、それくらい素晴らしいものでした。

大きな舞台に立つということ…みんな本当に貴重な経験をしましたね。

白野江小の子どもたちは、みんな、本当に、本当に素晴らしい力をもっていると思います。

最後のポーズ、決まりました!

私からみんなに、最後に贈った三つのアドバイス。
みんな、パッチリ! やり遂げてくれました。

友澤先生、伊藤先生の、この選曲、そして、3曲の順番も素晴らしい!